あてはまるものに○印を記入

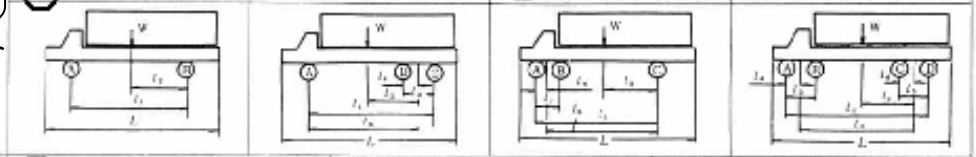
車両の諸元に関する説明書

車種分類

ラ　建設機械の機械用車両

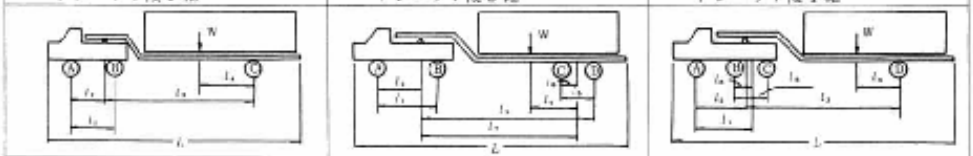
ッ　他

1 軸数：2軸，前1軸　2 軸数：3軸，前1軸　3 軸数：3軸，前2軸　4 軸数：4軸，前2軸



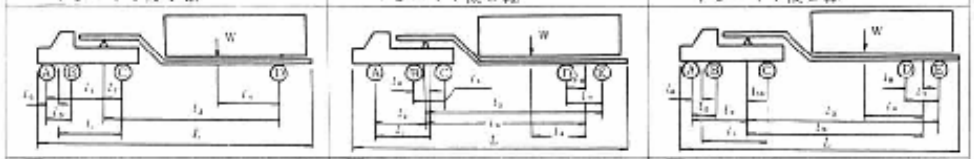
3 セミトレーラ

1 軸数：3軸，トラクタ：前1軸 トレーラ：後1軸　2 軸数：4軸，トラクタ：前1軸 トレーラ：後2軸　3 軸数：4軸，トラクタ：前1軸 トレーラ：後1軸

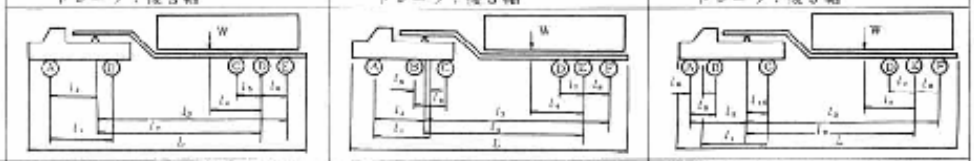


4 ホールトレーラ

4 軸数：4軸，トラクタ：前2軸 トレーラ：後1軸　5 軸数：5軸，トラクタ：前1軸 トレーラ：後2軸　6 軸数：5軸，トラクタ：前2軸 トレーラ：後2軸



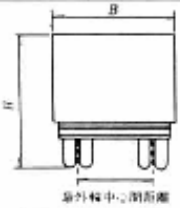
7 軸数：5軸，トラクタ：前1軸 トレーラ：後3軸　8 軸数：6軸，トラクタ：前1軸 トレーラ：後3軸　9 軸数：6軸，トラクタ：前2軸 トレーラ：後3軸



5 フルトレーラ

1 軸数：4軸，トラクタ：前1軸 トレーラ：後1軸　2 軸数：5軸，トラクタ：前1軸 トレーラ：後1軸　3 軸数：5軸，トラクタ：前2軸 トレーラ：後1軸

車両のナンバーと型式を記入



車両番号　大阪900 た ●●●

車両型式　▲▲ ●－▲▲

総重量説明表

自重	トラック・トラクタ・自重	kg
	乗員（人）	kg
	トレーラ自重	kg
	小計	kg
積載物	積載物前部	kg
	積載物後部	kg
	小計	kg
合計		kg

車両諸元表

車両幅 B (m)	車両全高 H (m)	車両全長 L (m)	最大軸重 kg	最遠軸距 m	最大軸重軸最小隣接軸距 m	最大軸重軸最外輪中心間距離 m

各軸の軸間距離および荷重点等の距離

l1 m	l2 m	l3 m	l4 m	l5 m	l6 m	l7 m	l8 m	l9 m	l10 m

自動車検査証を参考に、車両の諸元を記入

荷重分布表

軸別		A軸（輪数 輪）	B軸（輪数 輪）	C軸（輪数 輪）	D軸（輪数 輪）	E軸（輪	
軸重	自重＋乗員	kg	kg	kg	kg		
	積載物	kg	kg	kg	kg		
	計	kg	kg	kg	kg		
輪荷重		kg	kg	kg	kg	kg	kg

（注1）車種分類は，該当する場合を○で囲むこと。
（注2）総重量説明表のうち積載物の欄には，フルトレーラの場合については前部，後部別に，その他の場合については後部に記入すること。
（注3）包括申請の場合は様式－4に車両ごとに記入するとともに本様式には合成車両について記入すること。
なお，合成車両の車両諸元は，申請に係る全車両の車両諸元中車両の幅，高さ，長さ，総重量及び最大軸重が最大のもの，また最遠軸距，最大軸重軸最小隣接軸距及び最大軸重軸最外輪中心間距離が最小のものとし，総重量説明表の小計及び合計欄並びに車両諸元表の上欄のみに，トラクタ及びトレーラごとに諸元を記入する。

トレーラ内訳書

「整理番号」欄には「車両の諸元に関する説明書」の整理番号を一致した通し番号

「車名」欄には車両のメーカー名を記入

「型式」欄には車両の型式を記入

「車両番号」欄には車両のナンバープレートに記載されている番号を記入

整理番号	車名	型式	車両番号	車両番号	車両番号	備考

（注）
- 整理番号は、車両の諸元に関する説明書の整理番号と一致させること。
- 同一の型式で道路運送車両の保安基準の緩和内容が異なる場合は、備考欄にその旨を明記すること。
- 海上コンテナ用セミトレーラ連結車両の橋梁照査式適合車両については、備考欄に組合わせ一覧表より、該当ページを記入すること。

100×21　平5.3　㈱系統

トラック・トラクタ内訳書

「整理番号」欄には「車両の諸元に関する説明書」の整理番号を一致した通し番号

「車名」欄には車両のメーカー名を記入

「車両番号」欄には車両のナンバープレートに記載されている番号を記入

「型式」欄には車両の型式を記入

整理番号	車名	型式	車両番号	車両番号	車両番号	備考

（注）
- トラック・トラクタについては、該当するものを○で囲むこと。
- 整理番号は、車両の諸元に関する説明書の整理番号と一致させること。
- 同一の型式で道路運送車両の保安基準の緩和内容が異なる場合は、備考欄にその旨を明記すること。
- 海・コンテナ用セミトレーラ連結車両の橋梁照査式適合車両については、備考欄に組合わせ一覧表より、該当ページと種別番号を記入すること。

100×2用　平9.3　受業納